

陶と模様
のものがたり
菊池コレクション



1) 富本憲吉「色絵金銀彩飾箱」

展覧会会期 7月28日(土)～11月4日(日)

菊池寛実記念 智美術館

〒105-0001 東京都港区虎ノ門 4-1-35 西久保ビル B1F

<http://www.musee-tomo.or.jp>

プレスレビューのご案内は6頁をご覧ください。

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素より、私ども菊池寛実記念 智美術館の活動にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。このたび当館では2018年7月28日（土）から11月4日（日）までの会期にて、「**陶と模様のものがたり 菊池コレクション**」展を開催いたします。本展はやきものの模様にスポットを当て、菊池コレクションより模様や装飾技法に特色ある作品を選び、その魅力をご紹介しますものです。つきましては、展覧会の概要、見どころ等をお知らせいたしますので、ひとりでも多くのお客様にお運びいただけるよう、周知にご協力を賜りますよう謹んでお願い申し上げます。

敬具

■ 展覧会概要 ■

展覧会タイトル：

「**陶と模様のものがたり 菊池コレクション**」

Stories about Clay, Pattern and Decoration, from the Kikuchi Collection

- 会 期 2018年7月28日（土）～ 11月4日（日）
- 主 催 公益財団法人菊池美術財団、日本経済新聞社
- 協 賛 京葉ガス株式会社
- 会 場 菊池寛実記念 智美術館（〒105-0001 東京都港区虎ノ門4-1-35 西久保ビル）
http://www.musee-tomo.or.jp
- 観覧料 一般 1,000 円／大学生 800 円／小中高生 500 円
- 開館時間 午前 11 時から午後 6 時まで（入館は午後 5 時 30 分まで）
- 休館日 月曜日（但し 9/17、9/24、10/8 は開館）9/18、9/25、10/9
- 展示内容 菊池コレクションより近現代作家の陶磁器作品 50 点余を展示。
富本憲吉、河井寛次郎、酒井田柿右衛門（十三代）、
藤本能道、加守田章二、藤平伸、島岡達三、加山又造、他。

展覧会に関するお問い合わせ ☎03-5733-5131／FAX：03-5733-5132
（担当：高田／広報：島崎）

■ 展覧会のご紹介 ■

連続する文様は形にリズムを与え、様々な模様や意匠は見る者の想像力を喚起します。何もない空白に模様を施し、飾ろうとすることは人間の本能的な欲求だといえるでしょう。とくに、工芸作品にとっては作品の世界を深め、広げるのに重要な表現要素となってきました。

本展では、やきものにおける模様をキーワードに、多彩な陶芸作品を展示します。技法やモチーフなど、模様をめぐる様々な視点を交えることで浮かび上がる「陶と模様のものがたり」を読み解きながら、現代陶芸の魅力をご紹介します。

作品のご紹介・みどころ

陶芸作品を見ると、模様は表面を飾るだけではなく、形にそって立体的に展開し、土や釉薬などの素材、焼成が引き出す質感や色彩と相互に影響し合うことで、作品に豊かな表情をもたらしていることが分かります。模様は、描く、彫る、押す、貼るなど、用いられる装飾技法ごとに特色をみせ、それぞれの技法の生む効果そのものが作品の大きな見どころともなります。



2) 河井寛次郎「灰釉筒描魚文喰籠」



3) 宮川香山 (2 或いは 3 代)「青華彩色椿に文鳥の画花瓶」



4) 藤平伸「鳥・花」

河井寛次郎の作品(2)は柔らかな泥を筒に詰めて押出す筒描(つつがき)で模様の線が立体的に描かれ、線を土手にして釉彩で色を差し、全面に躍動感ある魚模様が踊ります。

宮川香山の細密な描写を凝らした(3)、藤平伸の絵画のような(4)等、花鳥は工芸作品に最も親しみあるモチーフのひとつといえるでしょう。

加守田章二(5)は短い生涯に次々と作風を展開しながら、独自の創造性に満ちた抽象文の作品を数多く制作しました。



5) 加守田章二「皿」

また、現代においては、作り手は草花文や古典柄など従来の模様のスタイルを意識しつつも、技法を駆使し、より自由に模様表現を取り入れて、作品にそれぞれのものがたりを紡いでいます。

にぎやかで彩り豊かな模様は作品に華やぎを与え、詩的な抽象文や不思議なリズムの連なりは、時に人を静かな黙想の世界に誘います。展示では、「花鳥」、「幾何学」、「抽象」など幾つかのモチーフによって作品を置き合わせ、それぞれの作品の個性や共通性をご覧ください。

画像貸出については5頁の申込書をご覧ください。

■関連行事■

会期中、下記の展覧会関連行事を開催します。

❖親子の陶芸ワークショップ

「アートな陶芸にチャレンジ!!」 当館 B1 階展示室にて

講師：杉浦 康益 氏（陶芸家）

8月11日（土・祝）、12日（日）の2日間連続、14：00～16：30 ※予定

対象： こどもとその保護者 定員：12名（事前申込み制）

参加費： こども4,000円、大人4,500円（材料・焼成費、2日間の観覧料を含む）

※大人のみの参加はお受け出来ません。こどものみ参加の場合も小学生は保護者の同伴をお願いします。

巨大なインスタレーションから、植物の形をテーマとする繊細な「陶の博物誌」シリーズまで、陶芸作家として、幅広い活動が続ける杉浦氏を講師に迎え行うワークショップ。成形と絵付けまで2日間かけじっくり制作します。

❖ナイトミュージアム・コンサート 当館 B1 階展示室にて

「バロックチェロの魅力」

演奏：懸田 貴嗣 氏（バロックチェロ）

10月7日（日）18：45（18：30開場）※予定

定員：60名（事前申込み制） 参加費：3,000円（観覧料含む。当日観覧券をお持ちの方は2,000円）

閉館後の展示室を会場に作品と共に演奏をお楽しみいただくユニークなコンサートです。

本コンサートは10月6日（土）～13日（土）まで開催される「Ark Music Week 2018」の参加イベントです。

❖学芸員によるギャラリートーク 当館 B1 階展示室にて

8月4日／9月8日、22日／10月13日、27日の各土曜日 14：00～（予約不要・要観覧券）

❖西洋館見学会 （予約制・定員20名）

9月1日、10月27日の各土曜日 11：00～

西洋館見学、美術館観覧料、レストラン ヴォワ・ラクテでのランチを含め、
お一人様8,000円

当館敷地内の西洋館（登録有形文化財）は、大正時代に建てられた後、修復を重ねながらも建具等の室内装飾が丁寧に保全され、今日まで使用されている希有な建物です。通常非公開の内部を、展覧会の期間中に専門家の解説により特別公開いたします。

有料のイベントは先着順にて受付（智美術館 03-5733-5131）

聴講無料の行事は当日の観覧券が必要となります。各詳細はHPにてお知らせします。

■本展覧会について広報媒体へ掲載、取材をいただく場合、本リリースに紹介されている作品画像をデータでお貸し出しいたします。申込書のご希望の図版に☑を記し、用紙を返信のうえ、お問い合わせください。ご紹介いただく記事、番組内容については、情報確認のため校正の段階で事務局までお知らせください。お貸し出す画像データは本展覧会終了をもって使用期限とさせていただきます。作品の画像を1点以上ご掲載の上、本展をご紹介くださる媒体に対し、本展ご招待券を読者プレゼント用に提供いたします。申込書、所定の欄に招待券希望の旨を明記してください。

掲載に関するお問い合わせ先 TEL.03(5733)5131 菊池寛実記念 智美術館(担当:高田、島崎)

掲載・画像貸出申込書

返信先 FAX : 03-5733-5132

●貴社基本情報

会社名:	
担当部署:	担当者名:
住所:	
電話	ファックス:
E-MAIL:	

●媒体情報

新聞 雑誌	媒体名:	
	発行日:	発売日:
TV ラジオ	媒体名:	
	放送日:	放送時間:
ネット	URL:	

●画像貸出リスト ※キャプションには作者・作品名・制作年、撮影者(*明記のあるもの)を必ず入れてください。

希望作品に☑	作品キャプション
☐	図1) 富本憲吉 「色絵金銀彩飾箱」 1960 年 h. 8.5×w. 10.8×d. 7.5 cm (撮影:尾見重治、大塚敏幸)
☐	図2) 河井寛次郎 「灰釉筒描魚文喰籠」 1950 年代 h. 14.3×径 25.4 cm (撮影:小林庸浩)
☐	図3) 宮川香山(2代或いは3代) 「青華彩色椿ニ文鳥之画花瓶」 大正末～昭和初期、h. 25.5×径 26.5 cm (撮影:尾見重治、大塚敏幸)
☐	図4) 藤平伸 「鳥・花」 2002 年 h. 49.0×w. 34.4 cm
☐	図5) 加守田章二 「皿」 1977 年 h. 3.0×径 25.5 cm (撮影:尾見重治、大塚敏幸)

●読者プレゼント用チケット希望: ☐5組 10名様 ☐10組 20名様

プレスプレビューのご案内

展覧会の趣旨、作品解説など、内覧会に先立ちましてプレスの皆様にご説明申し上げます。
ご多用のなか恐縮に存じますが、どうぞご出席くださいますようお願い申し上げます。

菊池寛実記念 智美術館

プレスプレビュー 2018年7月27日(金) 14:00 ～

14:00 ～14:45 展示室にて、展覧会のご説明、作品解説などを行います。
展覧会の会場内をご撮影いただけます。

14:45 ～15:00 皆様からのご質問にお答えいたします。

会場：菊池寛実記念 智美術館 〒105-0001 港区虎ノ門 4-1-35 西久保ビル B1

- ・日比谷線・神谷町駅出口 4b より徒歩 6 分
- ・南北線・六本木一丁目駅改札口より徒歩 8 分
- ・南北線／銀座線・溜池山王駅出口 13 より徒歩 8 分
- ・銀座線・虎ノ門駅：出口 3 より徒歩 10 分

◆.....
ご出席いただける場合は、下記フォームにご記入の上、FAX にて

ご返信下さい。**返信先 FAX 03-5733-5132**

会社名：

担当部署、氏名

住所：

電話：

FAX：

Email